

2014. 5. 14 3年生保護者進路説明会あいさつ

みなさんこんにちは。

連休も終わり、いよいよ気温も上がってきました。体調を崩す生徒も出てきています。ご家庭でも体調管理に、十分に気をつけていただきたいと思います。

本日は大変お忙しい中、保護者進路説明会に参加いただき、まことに有難うございます。来週火曜日水曜日は、3年生になって初めての定期テストです。先月22日に行われた全国学力学習状況調査に取り組む姿勢や、日々の授業に真剣に取り組む姿勢を見ていて、本当に自慢できる3年生です。

新年度も始まって約1か月たちました。学校全体は落ち着いた雰囲気での学習に励んでいます。

これからも学校と家庭が協力して、より良い学校づくりにご協力いただければと考えています。

さて、進路選定を、まだまだ先のように思っている生徒も多数います。これからの日々は、自分の進路について、考える時期に来ています。学力は、短期間で上がるものではありません。日常の学校での学習と、家庭での学習の習慣をどれだけ定着させるかが近道と考えています。保護者のみなさんも、家庭学習の大切さを教えていただければ幸いです。

ある経済新聞に「挑戦する女性経営者」のコラムがあります。そこに今朝「なぜ勉強しなければいけないのか？」の題で記事が寄せられていました。その女性経営者が、自分を振り返り『あの時もっと勉強をしておけばよかった。』がその答えである。」と述べられていました。

置き換えると、本校生徒に、わが子に「あの時もっと」が無い様に進路についても、しっかり学ばせる。そして、保護者の方も学ぶ。これが進路の始まりであると思います。

「学びとは、人間が何らかの物事を、新しく見につけようとする営みのことである。」とあります。

受験の日程や方法がめまぐるしく変わり、われわれも毎日勉強する毎日です。

しかし、いつになっても一番大切なことは、子どもを中心とした担任との連携です。このあと進路指導主事の「落合」先生から詳しい話があります。

今回の説明会だけでなく、質問等がありましたら、担任もしくは、進路主事の先生までご相談くださればありがたいと思っています。簡単ですが「あいさつ」といたします。